

進路便り 11月号



中間考査の成績ができました。得意不得意はありますが、自分にできる準備をしっかりと、納得のいく成績を修めることができましたか。希望の進路実現に向けて、「どうしてあのとき自分はもっと頑張っておかなかっただろうか、、、」などと後悔しないように、毎日の高校生生活を大切にしてください。具体的には、

「授業を大切にして、基礎的な学力を身につけると同時に評定平均を上げる」

「遅刻、欠席をしない」「日頃から服装、言葉づかいに注意して身につける」

を、心がけましょう。

次年度科目選択（1・2年生）

- ・ 進路実現に必要な教科をしっかりと考えて選択することが大切です。
「進路希望調査」に記入した希望の進路に必要な科目を調べて、保護者の方や担任の先生としっかりと相談をしてください。
- ・ 同時に、入試や進学先での学習に必要ななければ、評定平均値のことを考えて科目を選ぶことも大切です。指定校推薦や公募推薦の利用を考えている人は、一定の評定がなければ不利になります。大学や専門学校によっては、資格に必要な教科を入学後に基礎から指導してくれる学校もあります。
- ・ 就職を希望している人は、一般教養が必要です。5教科をまんべんなく選択してください。学校での学習だけではなく新聞やテレビ等で時事問題にも興味をもつことも大切です。

3年生の受験報告書（進学・就職）より

1、2年生のみなさんの進路実現の参考のために、3年生の受験報告書の内容から一部抜粋してまとめたものを紹介します。

進学

- 学校の志望動機と学科・専門分野の志望理由は別々に考えておくこと。
- 「進学先の学校で何を頑張るか、高校生活で何を頑張ったか」を答えられるようにしておくこと。
- 模擬面接に真剣に取り組んで準備しておくこと。
- オープンキャンパスに必ず参加しておくこと。（専門学校）
- 「将来どんな職業につきたいか」を答えられるようにしておくこと。

就職

- 学校で何回も練習しているので、能勢高校生は面接に強い。学校での模擬面接練習を大切にすること。
- 適性検査・小論文も重視される。筆記試験が難しい。しっかり勉強すること。
- 普段から正しく制服を着ることや敬語を使うことに心がけていれば自然と身につくので不自然さはなくなると思う。
- 面接では履歴書を見ながら質問される。求人票・会社案内をしっかりと読むことに加えて、履歴書に書いたことにも答えられるように準備しておくこと。

進学希望者はもちろんですが、就職希望者にとっても、選考時にも学科試験（基礎知識）を課す企業が増えています。毎日の授業を大切にしてください。